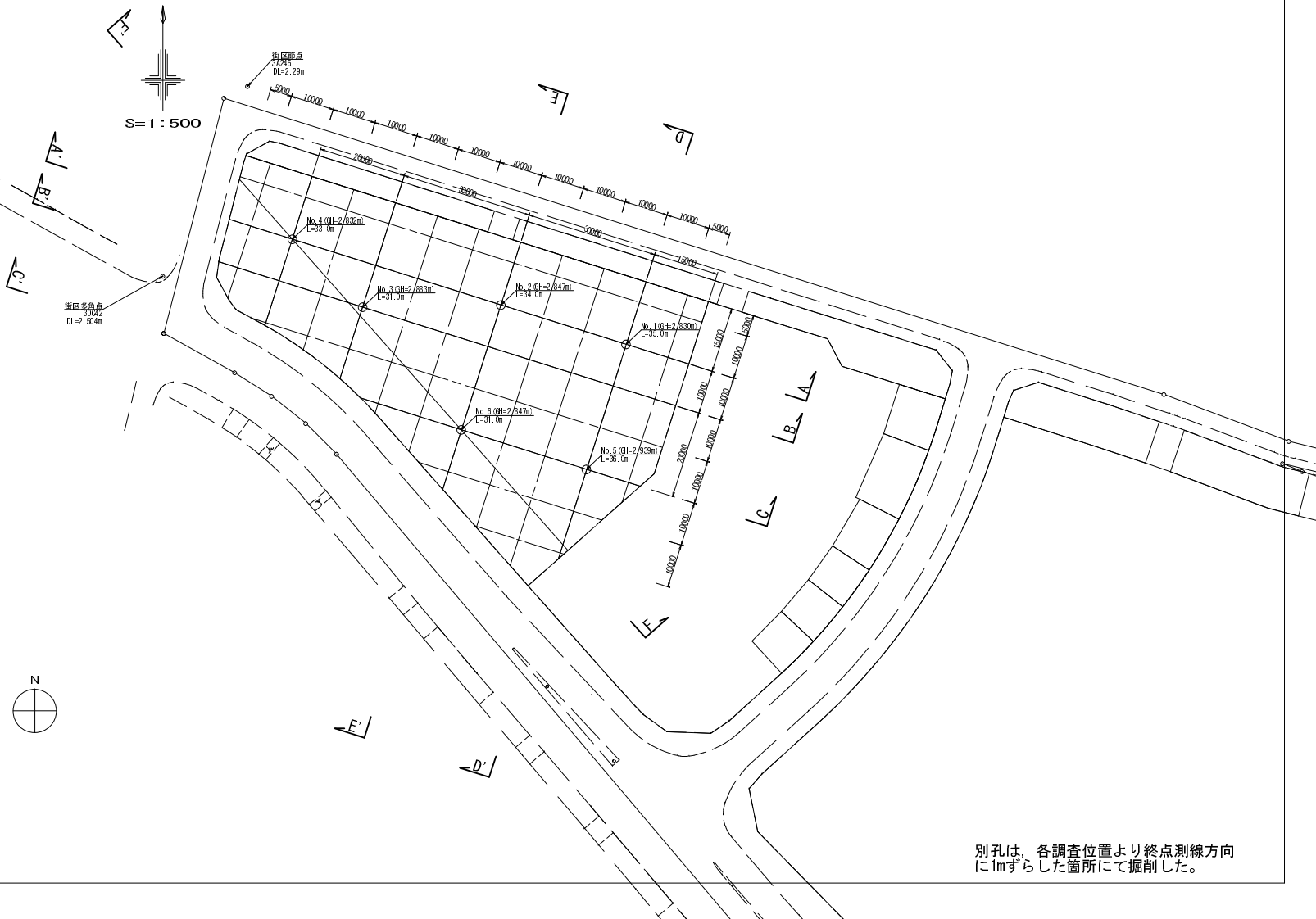


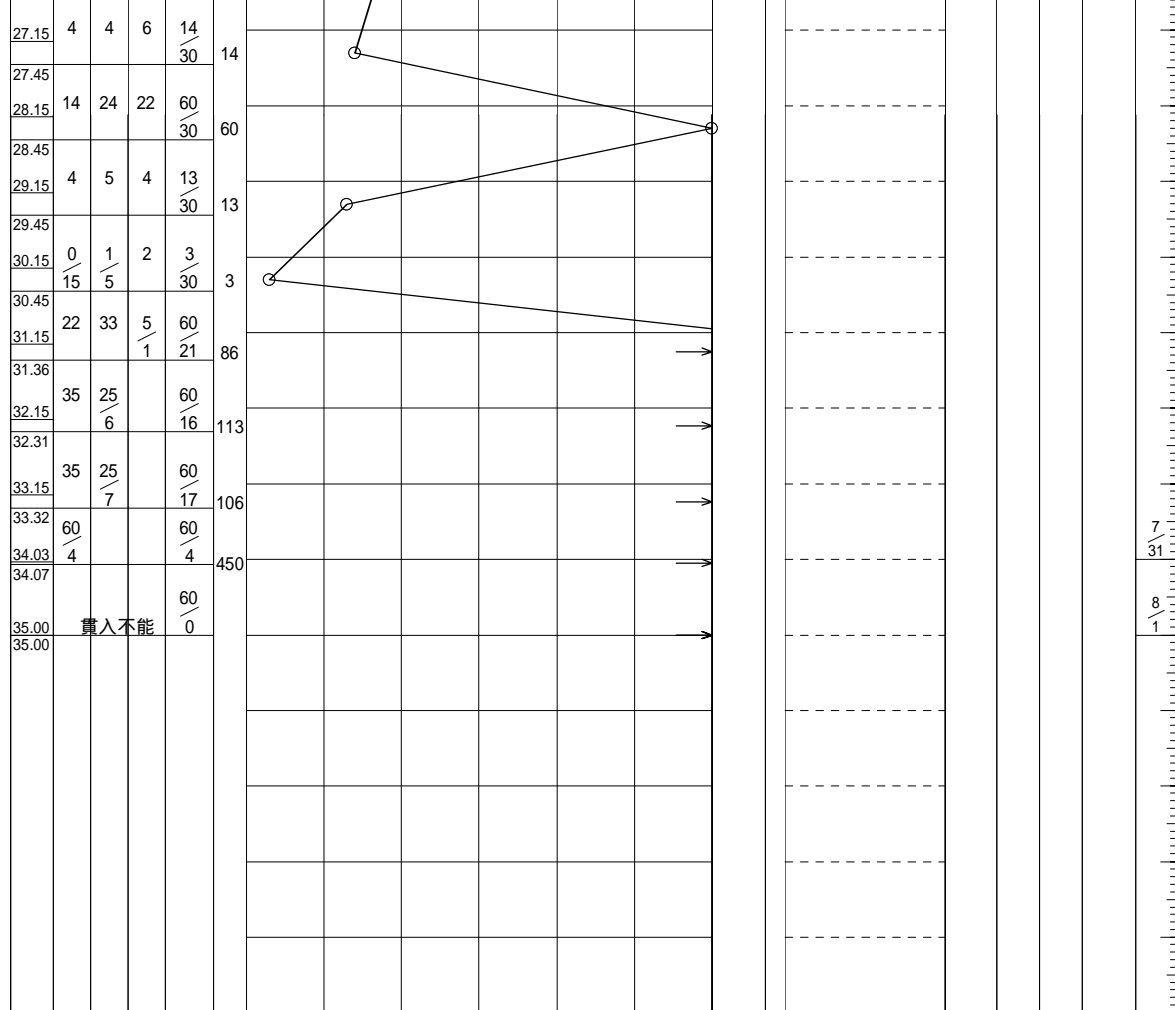
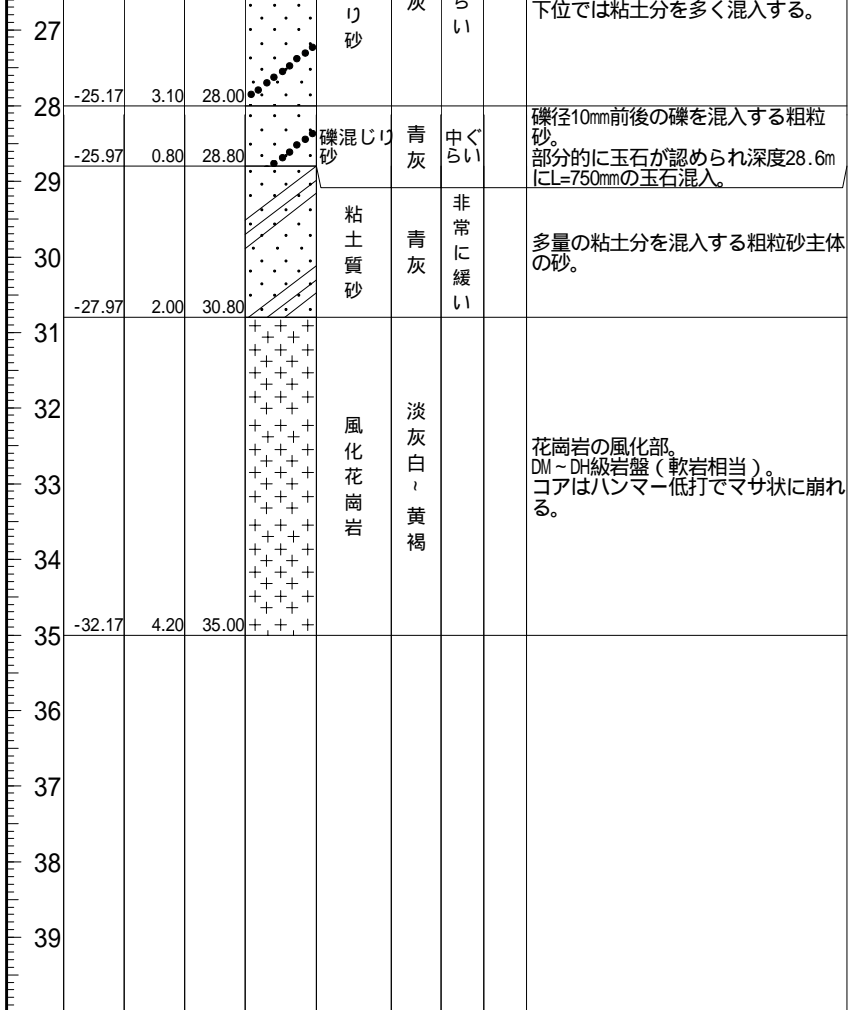
図面番号	1/4	縮尺	S=1:500
工種			
種別	平面図	測1 001	1
名称	その他		
工事箇所	広島市東区二葉の里三丁目187番外		
広島県			

広島県土木局

本図は借用資料より作成
 (調査位置は街区基準点より計測)
 (調査位置とその他地形との整合性は不明)

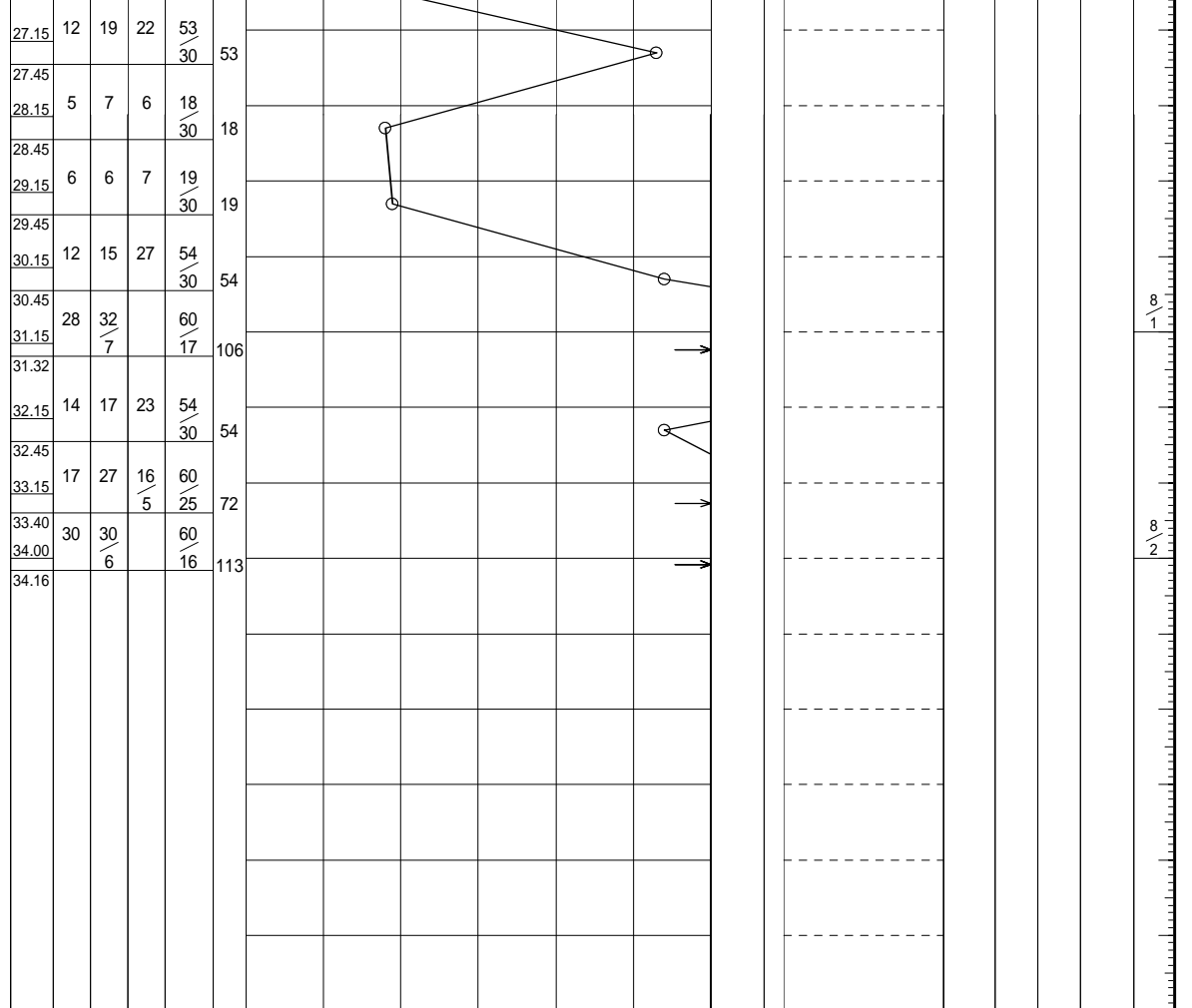


別孔は、各調査位置より終点測線方向に1mずらした箇所にて掘削した。



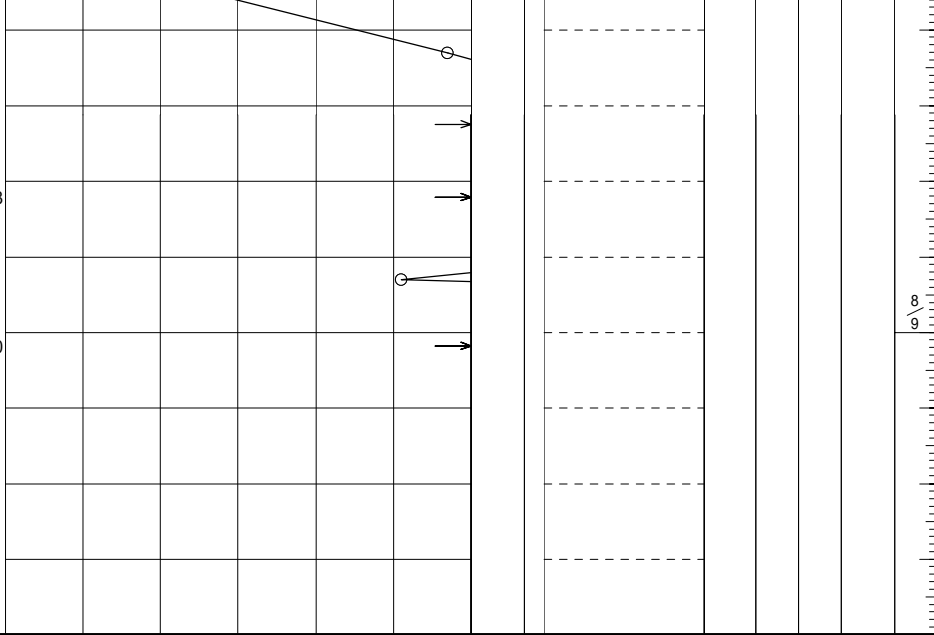
7/31
8/1

27	-24.95	1.10	27.80	砂礫	緑褐	非常に密な	粘土分を混入する砂礫。礫径8cm前後の巨礫多い。
28	-25.75	0.80	28.60	粘土混じり砂	緑褐	中くらい	粘土分を混入し、粗粒砂～中粒砂主体。
29				砂質土	淡黄褐	中くらい	局部的に青灰色の硬質粘土を挟在する。
30	-27.25	1.50	30.10				
31				風化花崗岩	淡黄褐		全体的に風化作用進み、土砂状～砂状コア。岩片は、ハンマー低打で崩れる程度。
32							
33							
34	-31.15	3.90	34.00				
35							
36							
37							
38							
39							



27							
28							
29							
30							
31	-28.12	4.50	31.00	砂礫	灰	非常に密な 暗黄褐色 灰	深度27.1mより灰色に色調変化。 礫径3~4cmの円礫、亜円礫を主体とし、 全体的によく締まっている。 深度30m以深より花崗岩の風化礫を 混入する。
32							
33							
34							

27.15	21	19	17	57 30	57
27.45	26	34		60 20	90
28.15					
28.35	40	19 2		59 12	148
29.15					
29.27					
30.15	17	15	19	51 30	51
30.45					
31.15	60 5			60 5	360
31.20					



ボーリング柱状図

調査名 広島東警察署庁舎新築工事に伴う地質調査委託

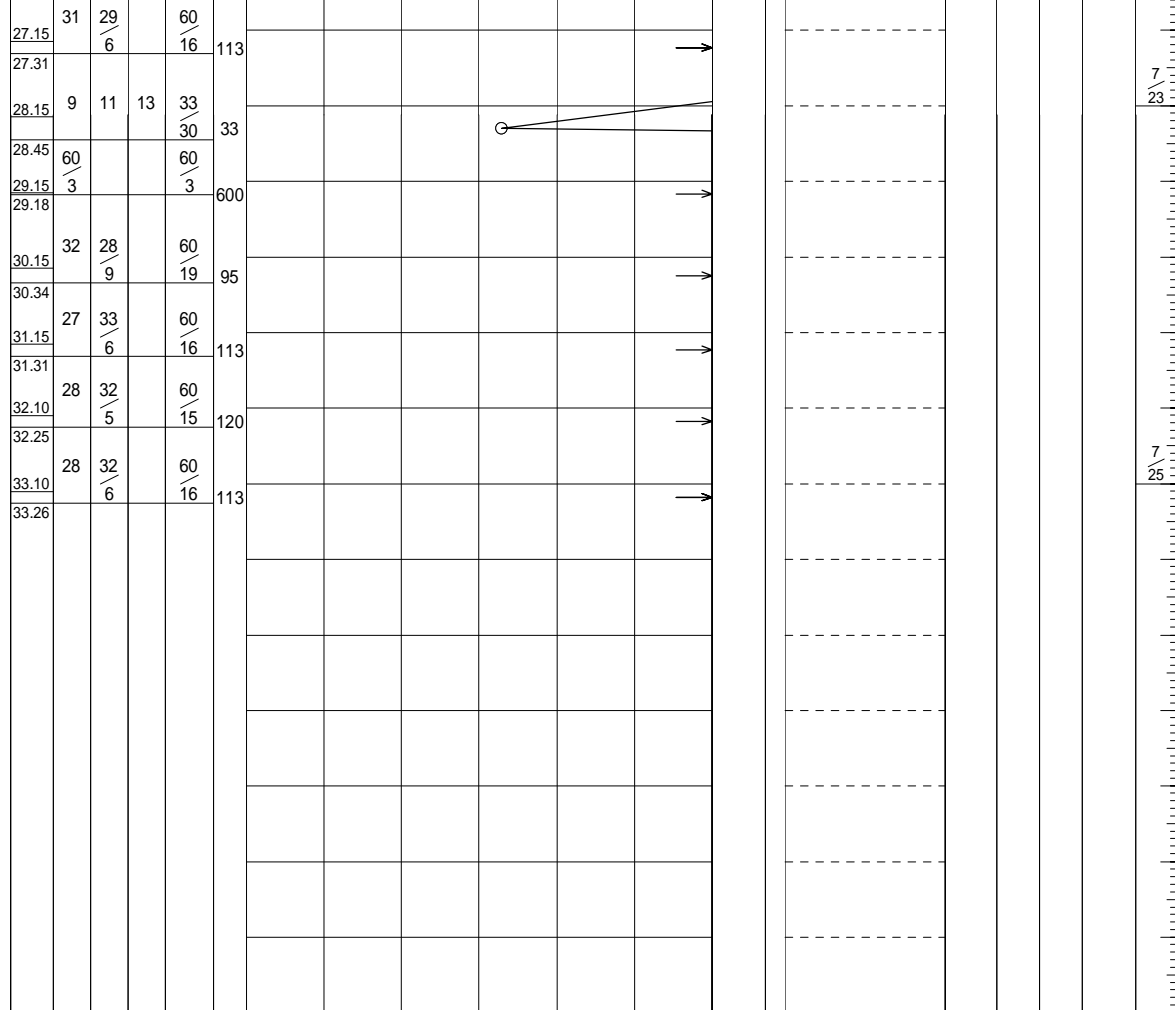
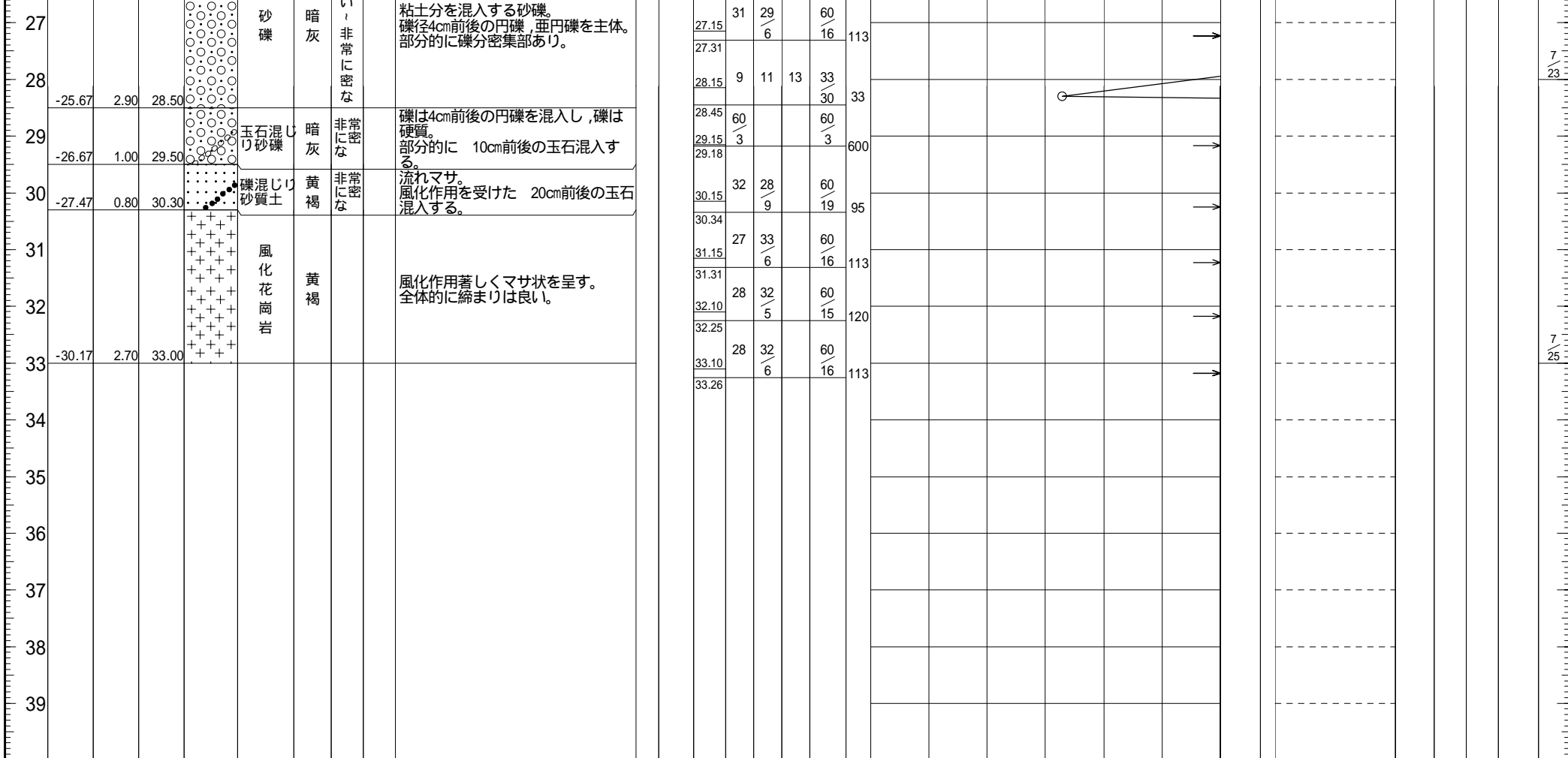
ボーリングNo 4

事業・工事名 広島東警察署庁舎新築工事に伴う地質調査委託

シートNo 4

ボーリング名	No. 4		調査位置	広島市東区二葉の里3丁目187番外				北緯	34°24' 11.00437"						
発注機関	広島県土木局都市計画課				調査期間	平成 25年 7月 18日 ~ 25年 7月 25日			東経	132°28' 16.39977"					
調査業者名	総合技研株式会社 電話 (0823-31-0245)		主任技師	山本俊信		現場代理人	玉理圭太郎		コッパ鑑定者	玉理圭太郎		ボーリング責任者	玉理圭太郎		
孔口標高	GH=2.832m		角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	鉛直 水平 90° 0°		使用機種	東邦 D-1B58		
総掘進長	33.00m		度	0°		向	0°		エンジン	ヤンマー-NFD-13		ハンマー落下用具	半自動モンケン		
									ポンプ	東邦 BG-3C					

標高 尺 (m)	層厚 厚 (m)	深度 度 (m)	柱状 状 図	土質 質 区 分	色調 色 調	相対 密 度	相対 稠 度	記 事	孔内 水位 (m) 測定 月日	標準貫入試験					原位置 試験 深 度 (m)	試験名 および 結果	試料 採取 番号	採取 方法	室内 試験 (月 日)	掘 進 月 日	
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 0 10 20 10 20 30	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)							
1.93	0.90	0.90		礫混じり砂質土	褐		非常に緩い	盛土。礫を混入する砂質土。	7/18 2.36	1.15	1	1	1	3	30	3					
1.43	0.50	1.40		砂	淡褐		非常に緩い	中粒砂。非常に締まりが緩い。		1.45	1	1	1	2	30	3					
0.33	1.10	2.50		粘土混じり砂	茶褐		非常に緩い	少量の含水あり。下位は砂分多い。		2.15	1	1	1	2	30	2					
				礫混じり砂	淡褐		緩い	粗粒砂。若干の漏水あり。礫は1cm前後の花崗岩礫主体。深度6.0m付近腐食物多く混入する。		2.45	1	3	4	8	30	8					
				礫混じり砂	青灰		中ぐらい				3.15	1	3	4	8	30	8				
				砂	青灰		中ぐらい	未分解有機物を交じる細粒砂。		3.45	3	4	5	12	30	12					
				シルト混じり砂	暗灰		緩い	粒径の均一な細粒砂。臭気あり。		4.15	4	3	2	9	30	9					
				シルト質砂	黒		緩い	上部の細粒砂を帯状に挟在する。臭気強い。		4.45	4	4	5	13	30	13					
				砂質シルト	黒灰		軟らかい	中～細粒砂。上部の細粒砂を帯状に挟在する。不植物多く、臭気強い。		5.15	4	3	2	9	30	9					
				火山灰質砂	暗灰		中ぐらい	シルト分を混入するやや火山灰質の細粒砂。木片混入する。		5.45	4	4	5	13	30	13					
				火山灰質砂	灰		中ぐらい	火山灰質の細粒砂。		6.15	4	4	5	13	30	13					
				砂質シルト	暗灰		軟らかい	細片の貝殻片を混入する細粒砂をボケット状に挟む。臭気強い。		6.45	5	6	5	16	30	16					
				シルト	暗灰		軟らかい	深度17.0m付近に、細片貝殻を混入する細粒砂を部分的にシーム上に挟在する。		7.15	5	6	5	16	30	16					
				砂・粘土互層	暗灰		軟らかい	細粒砂と粘土の互層状。局部的に帯状に貝殻編を混入する層を挟在する。下位の総境界付近に貝殻片多い。		7.45	4	2	2	8	30	8					
				シルト	暗灰		軟らかい	軟質で均一なシルト主体。部分的に細粒砂の薄層を挟在する。		8.15	4	2	2	8	30	8					
				砂礫	暗灰		非常に密な	礫径3～4cm前後の角礫主体。一時的に全漏水あり。		8.45	1	1	1	3	30	3					
				礫混じり砂質土	褐		中ぐらい	少量の粘土分を挟在する砂質土。		8.85	1	1	1	3	30	3					
				砂礫	暗灰		中ぐらい	粘土分を混入する砂礫。礫径4cm前後の円礫、垂円礫を主体。部分的に礫分密集部あり。		9.15	1	1	1	3	30	3					



ボーリング柱状図

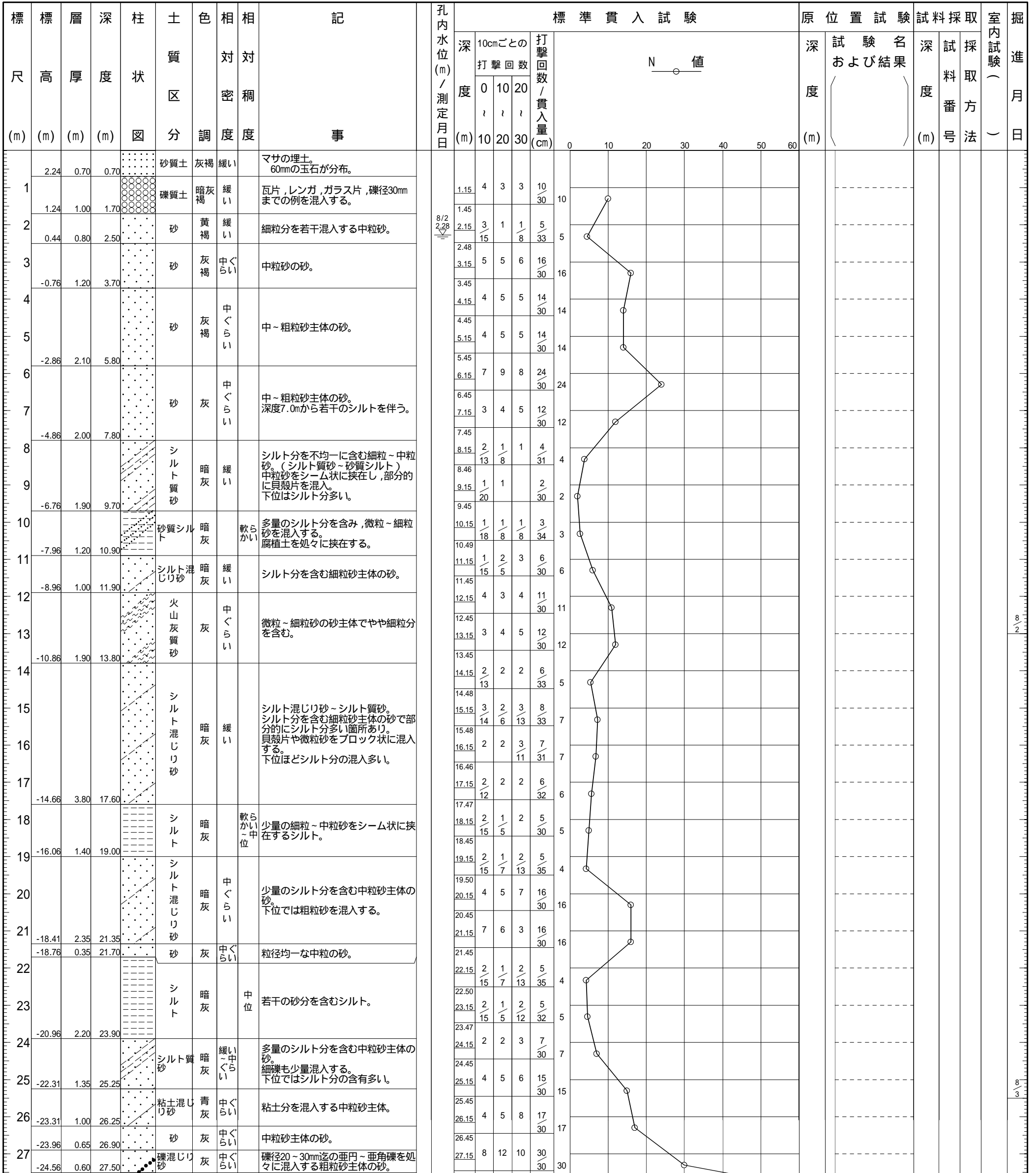
調査名 広島東警察署庁舎新築工事に伴う地質調査委託

ボーリングNo 5

事業・工事名 広島東警察署庁舎新築工事に伴う地質調査委託

シートNo 5

ボーリング名	No. 5		調査位置	広島市東区二葉の里3丁目187番外				北緯	34° 24' 09.28473"			
発注機関	広島県土木局都市計画課				調査期間	平成 25年 8月 2日 ~ 25年 8月 6日			東経	132° 28' 19.02375"		
調査業者名	総合技研株式会社 電話 (0823-31-0245)		主任技師	山本俊信		現場代理人	玉理圭太郎	コ鑑定者	玉理圭太郎	ボーリング責任者	玉理圭太郎	
孔口標高	GH=2.939m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	東邦D1-B ハンマー 落下用具		半自動モンケン	
総掘進長	36.00m	度	0°	向	0°	エンジン	ヤンマーNFD12		ポンプ	東邦BG-3C		



27	-23.96	0.65	26.90	砂 礫混じり砂	灰	中ぐ らい	中粒砂主体の砂。 礫径20~30mm迄の亜円~亜角礫を処 々に混入する粗粒砂主体の砂。
28	-24.56	0.60	27.50	砂 礫	灰	密な	礫径20mm迄の亜円~亜角礫を主体 に、礫径40mm迄混入する。 礫間は、細礫を伴う粗粒砂主体の 砂。
29	-26.56	2.00	29.50	砂	褐	中ぐ らい、 密な	中~粗粒砂主体の砂。 細礫を伴う。
30							
31	-28.86	2.30	31.80	風化 花崗岩	灰 褐		風化花崗岩。(DM~D4級岩盤) コアは脆弱な柱状コアで採取され、 ハンマー打撃でマサ状を呈す。 深度31.80~32.10m付近は礫状で採 取される。
32	-33.06	4.20	36.00				
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							

